

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	2. 下水道管理一般事務費		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	1. 一般管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	38,880	要求								38,880
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策									
		施策体系コード					事業番号				
		総事業費					事業期間				
		年度別事業費									
(事業実施に関する根拠法令) 下水道法 佐倉市下水道条例											

<事業に関する説明>

<事業に関する説明>

(事業の説明) 下水道管理関係の事務費	(事業の目的) 印旛沼の水質汚濁防止と市民の生活環境の改善を図り、公共の福祉の増進に寄与する。	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	2. 下水道管理一般事務費		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	1. 一般管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	38,880	要求								38,880
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法 佐倉市下水道条例							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 下水道管理関係の事務費	(事業の目的) 印旛沼の水質汚濁防止と市民の生活環境の改善を図り、公共の福祉の増進に寄与する。	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	3. 下水道普及促進事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	1. 一般管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	381	要求								381
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法 佐倉市下水道条例							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 下水道の水洗化率100%を目指し下水道未接続世帯への普及促進を図る。	(事業の目的) 下水道事業推進のための経費	(事業の効果) 公共用水域の水質浄化と生活環境の改善
(事業実施上の問題点) 対象者は排水処理で日常生活に特に支障をきたしていないことから、下水道に対する関心が薄いので繰り返し啓発し関心を高める。	(前年度からの見直し点) データ保存機器がサポート切れのため、新たな機器を導入する。	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	3. 下水道普及促進事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	1. 一般管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	440	要求								440
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法 佐倉市下水道条例							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 下水道の水洗化率100%を目指し、下水道未接続世帯への普及促進を図る。	(事業の目的) 水洗化率を上げることにより、印旛沼等の公共用水域の水質汚濁防止と生活環境の改善を図ると共に、施設の有効利用及び使用料収入の増加による下水道事業経営の安定化を図る。	(事業の効果) 公共用水域の水質浄化と生活環境の改善
(事業実施上の問題点) 対象者は排水処理で日常生活に特に支障をきたしてないことから、下水道に対する関心が薄いので繰り返し啓発し関心を高める。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	3. 下水道普及促進事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	1. 一般管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	440	要求							440
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 下水道法 佐倉市下水道条例								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 下水道の水洗化率100%を目指し、下水道未接続世帯への普及促進を図る。	(事業の目的) 水洗化率を上げることにより、印旛沼等の公共用水域の水質汚濁防止と生活環境の改善を図ると共に、施設の有効利用及び使用料収入の増加による下水道事業経営の安定化を図る。	(事業の効果) 公共用水域の水質浄化と生活環境の改善
(事業実施上の問題点) 対象者は排水処理で日常生活に特に支障をきたしてないことから、下水道に対する関心が薄いので繰り返し啓発し関心を高める。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	4. 下水道事業法適化移行事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	1. 一般管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	83,710	要求							83,710
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
	heisei									
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 地方財政法 地方公営企業法								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 下水道事業の健全化及び効率化等を推進するため、地方公営企業法適化を図る。	(事業の目的) 下水道事業の安定経営	(事業の効果) 下水道事業の経営基盤の強化及び計画的な事業展開
(事業実施上の問題点) 地方公営企業法適用会計に移行するための事務及び経費が新たに発生する。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	1. 受益者負担金及び分担金徴収事務費		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	2. 賦課徴収費	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳 入)	(歳 出)	財源内訳							一般財源
要 求 額	0	285	要 求							285
決 定 額			決 定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								

(事業実施に関する根拠法令)
地方自治法第224条 都市計画法第75条
佐倉市公共下水道事業受益者分担金徴収条例 佐倉都市計画下水道事業受益者負担に関する条例

< 事業に関する説明 >		
(事業の説明) 公共下水道(汚水)の受益者より建設費の一部を負担金として徴収するための事務費	(事業の目的) 下水道建設事業費の財源を確保	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	2. 下水道使用料徴収事務費		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	2. 賦課徴収費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	96,505	要求							96,505
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市下水道条例							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 公共下水道事業の財源を確保するため、下水道使用者に対し使用料の賦課・徴収事務を行う。	(事業の目的) 健全かつ効率的な下水道事業の執行のため、財源を確保する。	(事業の効果) 下水道事業の財源確保
(事業実施上の問題点) 公平な使用料徴収を図るため、収入未済額及び不能欠損対策	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	1. 下水道施設(汚水)維持管理事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	3. 下水道施設管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	1,171,683	要求								1,171,683
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条 佐倉市下水道条例							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 公共下水道の維持管理及び補修に関する事業を行う	(事業の目的) 当市においては、市民の90%以上が下水道を使用している現在、市民の文化的生活の一助として、排水能力を確保し、印旛沼の浄化を促進するため下水道施設の維持管理を行う。	(事業の効果) 施設的良好な状態を保つことにより、排水能力を確保し生活排水の適正な処理が出来る
(事業実施上の問題点) 老朽化する下水道施設の補修優先度の決定及び事業量の平均化	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 施設的良好な状態を保ち排水能力を確保することにより、生活排水の適正な処理が出来管の閉塞事故や悪臭などの苦情が減る

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	2. 下水道施設(雨水)維持管理事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	3. 下水道施設管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	15,583	要求							15,583
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条第1項							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 公共下水道施設(雨水)の維持管理に関する事業を行う	(事業の目的) 既存施設の機能を確保するため、維持管理に努める。	(事業の効果) 豪雨による異常出水に伴う低地への浸水被害を軽減する
(事業実施上の問題点) 既存施設については老朽化が見受けられる状況であるため、補修等の計画的な維持管理を行う必要がある。	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項) 能力を確保することにより周辺区域の溢水を軽減できる

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	98. 下水道施設(雨水)改修事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	3. 下水道施設管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	22,100	要求							22,100
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条1項							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 公共下水道施設(雨水)の維持管理に関する事業を行う	(事業の目的) 既存施設の機能を確保するため、維持管理に努める。	(事業の効果) 豪雨による異常出水に伴う低地への浸水被害を軽減する
(事業実施上の問題点) 既存施設については老朽化が見受けられる状況であるため、補修等の計画的維持管理を行う必要がある	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項) 能力を確保することにより周辺区域の溢水を軽減できる

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	99. 下水道施設(汚水)改修事業		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	3. 下水道施設管理費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金	諸収入						一般財源
要求額	43,000	267,316	要求	32,000	11,000						224,316
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条 佐倉市下水道条例							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 公共下水道の維持管理及び補修に関する事業を行う	(事業の目的) 当市においては、市民の90%以上が下水道を使用している現在、市民の文化的生活の一助として、排水能力を確保し、印旛沼の浄化を促進するため下水道施設の維持管理を行う。	(事業の効果) 施設的良好な状態を保つことにより、排水能力を確保し生活排水の適正な処理が出来る
(事業実施上の問題点) 老朽化する下水道施設の補修優先度の決定及び事業量の平均化	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 施設的良好な状態を保ち排水能力を確保することにより、生活排水の適正な処理が出来管の閉塞事故や悪臭などの苦情が減る

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	2. 下水道建設一般事務費	課長	
項	2. 下水道建設費	細事業名		副主幹	
目	1. 下水道建設費	担当課・係	下水道課 (執行課： 下水道課)	担当	
				連絡先	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	359	要求								359
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策									
		施策体系コード*					事業番号				
		総事業費					事業期間				
		年度別事業費									
(事業実施に関する根拠法令)											
＜事業に関する説明＞											

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 下水道整備に伴う事務費及び各種負担金等	(事業の目的) 印旛沼の水質汚濁の防止と市民生活の環境改善を図るため、下水道法認可区域の整備を図る。	(事業の効果) 下水道整備に必要な事務費であり、研修等で下水道の技術を習得することができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	3. 汚水整備事業(公共下水道汚水整備)		
項	2. 下水道建設費	細事業名			
目	1. 下水道建設費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金	地方債	分担金及び負担金					一般財源
要求額	130,504	251,769	要求	50,000	79,982	522					121,265
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 下水道認可区域の公共下水道(汚水)未整備地区の面整備 整備面積 A=2.4ha	(事業の目的) 公共用水域の水質汚濁の防止と市民生活の環境改善	(事業の効果) 印旛沼をはじめとする公共用水域の水質汚濁負荷量を低減し、自然環境の保全と市民の生活環境の向上を図ることができる。
(事業実施上の問題点) 国庫補助金が縮減傾向となっている。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	6. 雨水整備事業(寺崎土地区画整理雨水整備)		
項	2. 下水道建設費	細事業名			
目	1. 下水道建設費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	14,273	要求							14,273
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 下水道法							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 寺崎特定土地区画整理地内の雨水排水施設の整備 φ = 250～700mm L = 375m	(事業の目的) 降雨災害に対応できる雨水排水施設の整備	(事業の効果) 寺崎特定土地区画整理地内の浸水被害の防止
(事業実施上の問題点) 年度間支出を平準化し負担の軽減を図る必要があるが、区画整理事業本体の進捗状況に左右され平準化が困難な状況となっている。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 公債費	事業名	1. 市債元金(汚水)償還費		
項	1. 公債費	細事業名			
目	1. 元金	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	諸収入							一般財源
要求額	956	409,053	要求	956							408,097
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令)							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業(汚水)における起債事業の借入金の元金を償還する。	(事業の目的) 当面の財源不足額の補填措置として応急的な財源補完の機能を果たす。	(事業の効果) 財政負担の年度調整を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 公債費	事業名	1. 市債元金(汚水)償還費		
項	1. 公債費	細事業名			
目	1. 元金	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	諸収入							一般財源
要求額	956	409,053	要求	956							408,097
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令)							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業(汚水)における起債事業の借入金の元金を償還する。	(事業の目的) 当面の財源不足額の補填措置として応急的な財源補完の機能を果たす。	(事業の効果) 財政負担の年度調整を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 公債費	事業名	2. 市債元金(雨水)償還費		
項	1. 公債費	細事業名			
目	1. 元金	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	32,310	要求								32,310
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策							
		施策体系コード*				事業番号			
		総事業費				事業期間			
		年度別事業費							
(事業実施に関する根拠法令)									
＜事業に関する説明＞									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 公共下水道事業(雨水)における起債事業の借入金の元金を償還する。	(事業の目的) 当面の財源不足額の補填措置として応急的な財源補完の機能を果たす。	(事業の効果) 財政負担の年度調整を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 公債費	事業名	1. 市債利子(汚水)償還費		
項	1. 公債費	細事業名			
目	2. 利子	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	諸収入							一般財源
要求額	429	150,947	要求	429							150,518
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令)							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業(汚水)における起債事業の借入金の利子を償還する。	(事業の目的) 当面の財源不足額の補填措置として応急的な財源補完の機能を果たす。	(事業の効果) 財政負担の年度調整を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 公債費	事業名	2. 市債利子(雨水)償還費				
項	1. 公債費	細事業名					
目	2. 利子	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)			

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	14,441	要求								14,441
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令)							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 公共下水道事業(雨水)における起債事業の借入金の利子を償還する。	(事業の目的) 当面の財源不足額の補填措置として応急的な財源補充の機能を果たす。	(事業の効果) 財政負担の年度調整を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 予備費	事業名	1. 予備費		
項	1. 予備費	細事業名			
目	1. 予備費	担当課・係	下水道課	(執行課： 下水道課)	

予算分析	経常経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳 入)	(歳 出)	財源内訳								一般財源
要 求 額	0	3,000	要 求								3,000
決 定 額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
(事業実施に関する根拠法令)										
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 臨時の出費に備えて計上する費用。	(事業の目的) 予見できない歳出予算の不足を補う。	(事業の効果) 予見できない緊急的な費用の支出が可能。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)